

① 生活環境について

住環境は、住民、自治会、コミュニティ、自治体の相互協力により快適なものになるよう努めるものだと考えます。昨年の6月議会で、野良猫による住環境が悪化している問題を取り上げた経緯がありますが、最近、また同様の被害（庭を荒らす、糞尿など）で困っているという住民から、なんらかの対策ができないかという意見が寄せられました。前回の議会では、地域猫活動が効果をあげているとの回答でありました。地域猫は有意義な活動であり積極的に推進すべきではありますが、地域猫活動と同地域において、野良猫が繁殖している実態があり、地域も手を焼いている実態があります。野良猫の被害を減らす支援など検討できないか伺います。

② コロナ禍での文化活動の振興について

昨今のコロナ禍で、人が密集することを避けなければならない事情から、住民の文化活動、芸術観賞に支障が出ていると思われまます。

文化、芸術を享受する側だけでなく、発信する側、また、文化、芸術家の育成にも困難をきたす事態に至っているのが現状ではないかと思えます。

文化の振興については、国、自治体の果たす役割は大きいと考えますが、コロナが収束するまでの間、さらにはコロナ終息後の文化活動のあり方も考え、可能な対策、役割を発揮する必要があると考えます。

現在、情報通信技術はかなり発展し、高画質、高音質のものを大容量で発信できる環境も進んできています。これらを活用し、文化の発表の場や、観賞する機会を作ることなどが考えられますが、文化を絶やさないために、町として取り組むことができないか伺います。